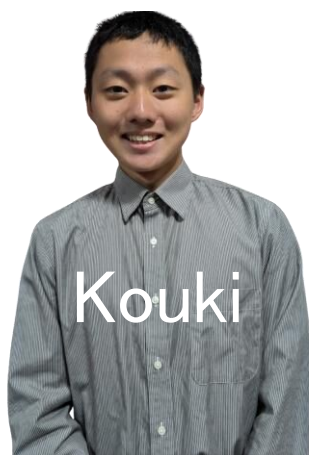




9/6 ロングモント市・茅野市姉妹都市交流事業 報告会

20日間の交流を通して見えた 自己の成長と学びの還元



Kouki



Mei



Sayana



Sota



Kanta



Maria



Aika



Yui



交流プログラムの概要

受け入れと派遣を同じメンバーで行う初の試み

- 中学生3名、高校生5名の 計8名
- 7月中旬～茅野市にて10日間ホームステイ受け入れ
- 7月26日 ロングモントへ 10日間のホームステイ体験
- ロングモント市の姉妹部族 ノーザンアラパホ族との交流
- 同じメンバーで20日間の長期プログラム

報告会の流れ

生徒1人1人にスポットライトを当てる

1. 生徒による個人発表
2. 茅野市での受け入れの様子の紹介（動画にて）
3. 受け入れの感想（動画にて）
4. ロングモントで体験したプログラムの紹介（動画にて）

生徒に求めたこと

“プログラム参加の目的を明確にすること”

- 自己成長
- 茅野市への学びの還元

自己の成長

- 異文化理解、英語力等の向上
- 将来のビジョンの明確化

茅野市への学びの還元

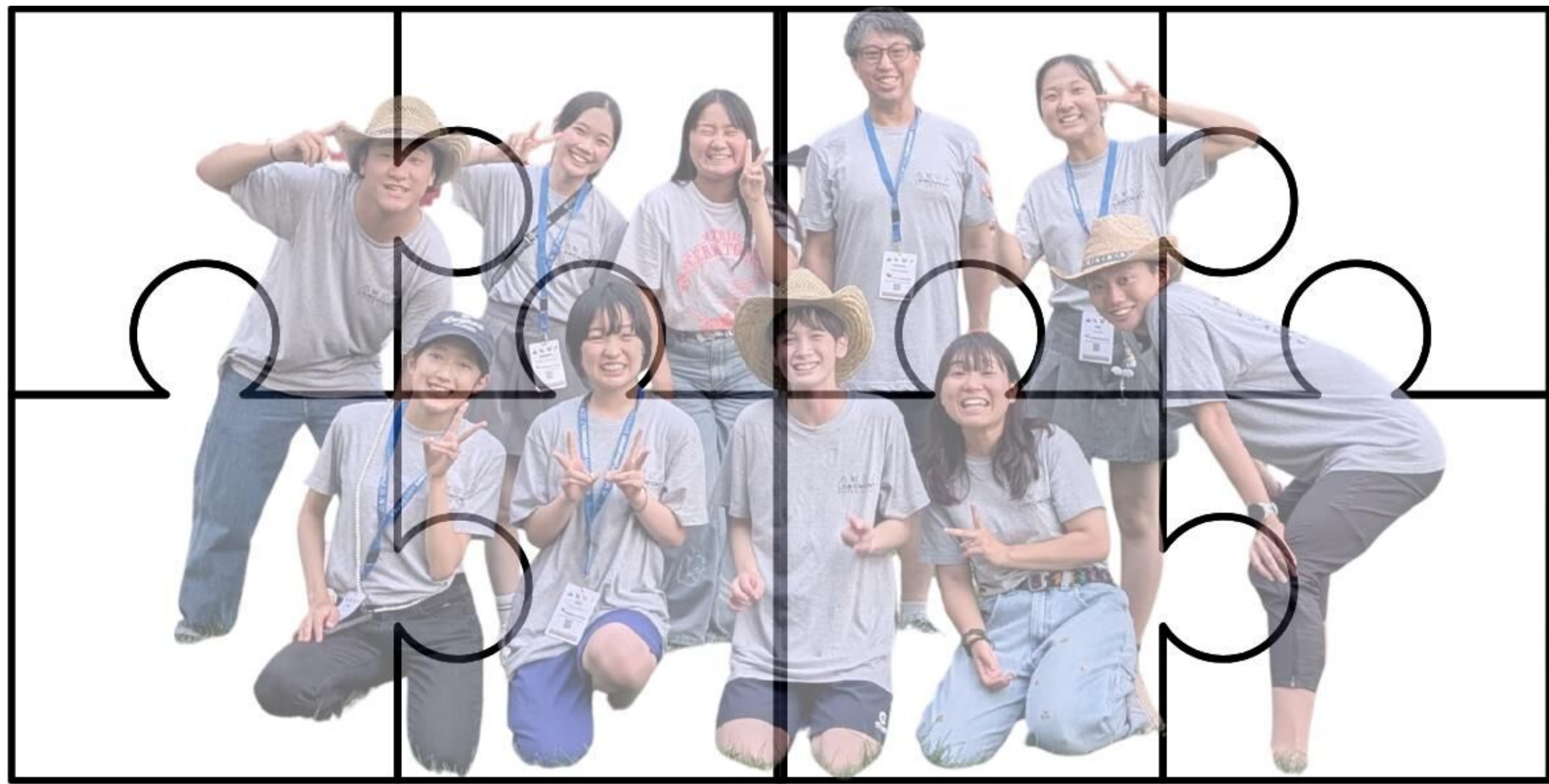
- 両市を比較することから見えた
茅野市への提案
- 食文化や教育制度の紹介

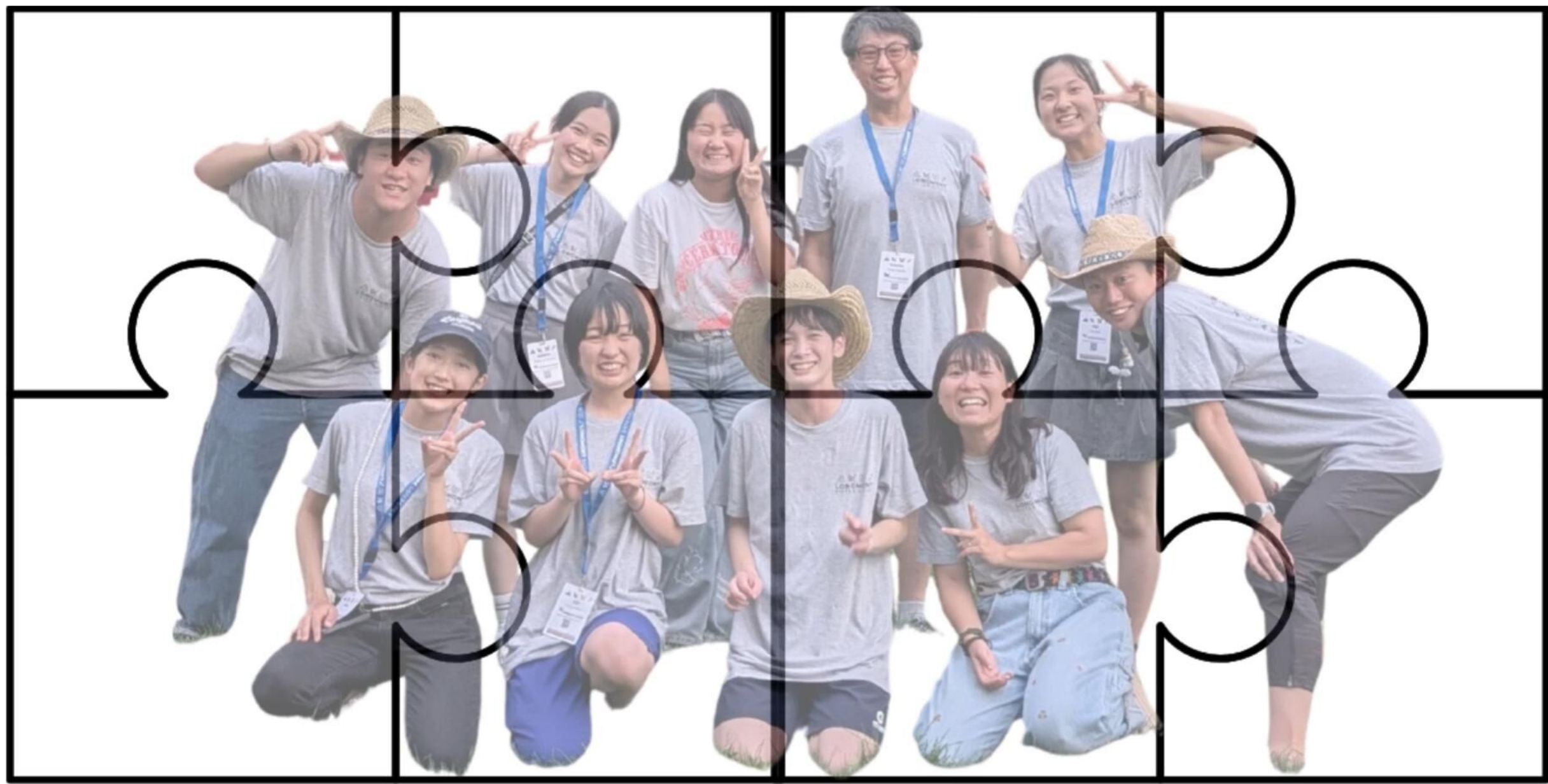
全員の発表でプログラムをまとめる

”

1人1人がパズルのピースの
イメージ。全員が発表すること
でパズルが完成する。

“

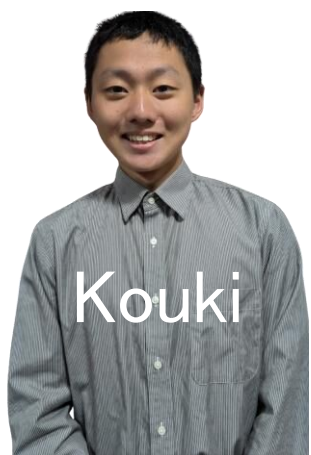






9/6 ロングモント市・茅野市姉妹都市交流事業 報告会

様々な視点から考える
姉妹都市交流事業の意義



Kouki



Mei



Sayana



Sota



Kanta



Maria



Aika



Yui

姉妹都市交流の意義を考えるために

1. 生徒による人権作文の作成
2. 様々な視点で見る生徒の成長
3. 交流事業以外の方法での関わり方を模索

保護者の方から見た生徒の成長

いつも「無理無理」と言って行動しないことが多かったが、「やってみたいと思ってても行動に移せなかった自分」を乗り越えて前に動き出したこと。「自分を誇りに思える」体験となった。

保護者の方から見た生徒の成長

日本に居る時は、家族や翻訳ツールに頼りがちでしたが、ロングモントに行ってビデオ通話で話した時に、積極的にホストファミリーと話をしていた、自主性が出てきたと感じました。

保護者の方から見た生徒の成長

英語力を向上させるため、リアルなアメリカを知るために積極的に会話をしたりコミュニケーションをとろうとしている姿には驚かされました

ロングモント団の皆さんからの感想

他の文化に心を開くことで、自分自身をより良くし、持っているもの・持っていないものの両方に感謝できるようになります。今回の訪問で、仕事や活動の時間を割いて私たちを支えてくださった皆さんに心から感謝しています。

ロングモント団の皆さんからの感想

皆さんの時間に対する正確さには驚きました。15分遅れるだけでも大変なことの
ように感じられました。しかし、アメリカでは多くのグループ活動や行事が予定
より大幅に延びることがよくあるので、
茅野の方々がこれほど時間を大切にされているとは思っていませんでした。



ロングモント団の皆さんからの感想

”

このプログラムは素晴らしいです。
学生が自分自身や他者について学ぶ
助けになる、とても貴重な機会だと
思います。

“

保護者の皆様自身が感じられた変化

私達にとっても生き方や子育てを
見つめなおす機会にもなりました。

我が子や私達家族の「らしさ」

「個性」を改めて感じる機会にもな
りました。

保護者の皆様自身が感じられた変化

”

どんな日本のいい所があるのか、
茅野の良いところはどこなのか、
情報のアンテナをはるようになり
ました。

“

最後に

”

ロングモント市との交流
を本事業だけで終わらせ
ないために

“

最後に

ロングモント市の魅力（大人の方向け）   

ビールの蒸留所、マラソンの高地トレーニング、街中でゴルフ、アウトドアアクティビティの充実、比較的治安が良い、教育水準が高いなど

⇒市同士の公の関係性だけでなく民間同士の繋がり
や留学先としてなど様々な繋がりを作ることができるはず

最後に

姉妹都市ロングモント市は、茅野市にとって世界とつながる大切な“扉”です。その存在をぜひ身近に感じて、一人ひとりができる形でこのつながりを広げていけたら素敵だなと思います。



ロングモント市カネモトパーク「慈悲の塔」前にて